

「会員本位」の視点に立った具体的な事業の推進

3万会員の参画

「より会員に近く、より多くの会員に」をモットーに、会員訪問活動などを通じ、本会議所事業・サービスの認知度向上・理解深化に努めるとともに、会員ニーズにきめ細かく対応する。また、「現場第一主義」を旨とする、支部の「エリアチェンバー化(地域の商工会議所としての支部)」を継続して推進する。これらにより、会員の事業参画と利用を促進し、会員(顧客)満足度の向上を図る。

ネットワークの活用

本会議所が有する国や大阪府・大阪市、国内外の商工会議所、企業・団体・大学、NPO、地域住民などとのネットワークを最大限活用して、相互に連携・協働しつつ事業活動を行う。

実行力・成果の重視

あらゆる事業について目指すべき目標や達成水準など5W2Hを明確にするとともに、具体的な事業の実行力・成果を重視する。

■専門委員会 主要活動一覧	P. 17
■部会等 主要活動一覧	P. 21
■支部 主要活動一覧	P. 24
■【参考】本会議所が事務局をあずかる団体等一覧	P. 26
■組織図	P. 27
■事務局連絡先一覧	P. 28